

FORZA駒澤 Vol. 4

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒人スポーツ」サッカー一班
 Eメール forzakomazawa@hotmail.com
 TEL・FAX 03(3418)9556 発行人 熊崎雅之

(右)試合後に健闘をたたえあう選手達。試合は炎天下で行われたため、8得点という大量得点での勝利にも駒大イレブンは疲労しきった様子
 (下)この日2得点1アシスト(?)と結果を残しフル出場を果たした橋本。J顔負けの左足に90分間持続するスタミナを身に付ければ更なる脅威となる(岩田陽一撮影)



大量8得点!!!!!!! 東海王者を粉碎!

第36回定期戦(対戦成績:駒澤大学17勝10敗9分)

駒澤大学8-1愛知学院大学



7月15日 11:00 駒大グラウンド

駒大8(=)1愛学大

【駒】21分:巻(アシスト=金)、41分:橋本、50分:巻、55分:深井(金)、66分:橋本、75分:巻、85分:古川(橋本)、87分:中田
 【愛】35分:吉村(PK)

KOMAZAWA	AICHIGAKUIN
GK①桜井繁(4)	GK①高原寿康(3)
DF②木村誠(4)	DF②五藤幸範(4)
(83分③角屋博文(3))	DF③和泉光浩(4)
DF④鈴木祐輔(1)	(59分④大下裕史(2))
DF⑤津村典明(4)	DF④鎌倉年伸(4)
DF⑥三上卓哉(4)	MF⑥吉村圭司(4)
MF⑦中後雅喜(1)	MF⑥津原康志(3)
(71分⑧田中信成(2))	MF⑦松下隆(3)
MF③金位漫(4)	MF③氏原健太(4)
(71分⑨大瀬良直人(1))	FW②脇良太郎(3)
MF⑦橋本早十(2)	FW④藤原良太(3)
MF⑧森田真実(4)	FW①石黒智久(2)
(61分⑩中田洋介(2))	(83分⑩勝又輝則(3))
FW⑨巻誠一郎(3)	S U B
(83分⑪古川健介(4))	GK②広野耕一(3)
FW⑩深井正樹(3)	DF⑥星加将文(4)
S U B	MF③浜崎滋昌(1)
GK②新沼泉(3)	MF⑦篠川雅仁(1)
DF④桐原聡太郎(1)	FW④藤原拓也(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	横山孝治

警告(C)/退場(S)
 【駒】89分:古川健介(C)
 <主審>西村雄一<観衆>約20人

※公式記録がないため記録は全て本誌記者によるものです。



久々にAチームの公式戦に出場を果たした大瀬良。夏を乗り越えてたくましく成長して欲しい。

CLOSE UP

命名「駒大の大砲」

巻の勢いが止まらない。最近はまだめ取りが多く関東選手権中大戦で2得点、総理大臣杯の鹿屋体育大戦で2得点、同準決勝中京大戦ではハットトリック、そしてこの日もヘッドあり、ミドルありのハットトリック。その活躍はまさに「駒大の大砲」と呼ぶにふさわしい。この活躍で全日本大学選抜にも復帰を果たした。本人は「特に今までより点を取るということを意識しているということはない。なんでこんなに点が取れるのか分からない。得点感覚が鋭くなったのかな」と不思議がるが「フォアザチーム」のその姿勢が現在の好調につながっているのだろう。悲願へ向け駒大は力強い武器を手に入れた。



今 回で36回目を迎える愛知学院大学との定期戦。愛知学院大学は総理大臣杯では1回戦で敗退したものの、今年の東海王者であり、好ゲームが予想され、結果は駒大が大量8得点を奪い圧勝するという予想外の結果となった。

巻が21分に先制するまではむしろ愛学が押し気味に試合を進めたが、それからは暑さと移動の疲れもあってか愛学のパフォーマンスは急降下。駒大の出来も秋田監督がいうように決してよくはなかったが8得点を奪った。

選手達は総理大臣杯でつかんだ自信を更に深めたことだろう。

駒大サッカー部の皆さん、夏もがんばってください!